

M O C 通信



主な内容

忘年会報告

法全連報告

研修・企画案内



『マリン・オフィス・クラブ (Marine Office Club) 』(略称：MOC・モック) は、1985年、「ひとりぼっちの事務員をなくそう」のスローガンの下、神奈川県内の法律事務所職員を中心に結成されました。

定期的な業務研修会やBBQ・スポーツ大会・忘年会等のイベントを企画運営し、会員の親睦とスキルアップを図ることを主な活動内容としています。

毎年、研修やイベントを続々と企画していますので、興味のある方は是非ご参加ください。また、ホームページ (<http://moc-lo.net/>) では、本紙面では伝えきれない情報や研修・イベントの案内等を発信し、同時に入会申込、研修申込、質問等も承っております。皆さんからのアクセスお待ちしております。

■忘年会報告

12月5日、JR 関内駅近くの火麒麟（中華料理屋）にてMOC第31期の忘年会を開催致しました。

この場を借りてご参加下さった方々には御礼申し上げます。



例年、忘年会には神奈川県下の法律事務職員はもちろんのこと東京や千葉の法律事務所、裁判所職員と様々な法律関連の方々に参加して頂けるのは嬉しい限りです。

毎年、役員会では今年は何ゲームにしよう？と結構頭を悩ますのですが、ここ数年の定番企画として、『けん玉』をやって3回までのチャレンジで成功するか？を今年もやりました。



今年は、左右の更に玉を乗せるのではなく、けん先に玉が刺さるか（とめけん）という、かなり難易度の高い挑戦にも関わらず成功。この時は大きな歓声があがり、忘年会の中でも一番の盛り上がりを見せました。

役員の子供の頃の写真当てクイズは初めて参加して下さいました。少々不利だったかもしれませんが、子供の頃の写真には現在とのギャップに驚き？笑って？そして

楽しんで頂けたのではないのでしょうか？

何れにせよ事務職員の歓談の場となって2次会も大いに盛り上がり盛況のうちにお開きとなりました。ここ数年で、1、2を争う盛り上がりだったのでは？という声もちらほら聞こえてくるほどでした。



来年も役員一同、一年の締めくくりの忘年会はもちろんのことMOCを盛り上げるべく思考を凝らして企画を用意致しますのでご期待下さい。ご参加頂けなかった方は是非とも来年は宜しく願います。



■法全連報告

法律事務員全国交流会とは

法全連全国交流会は、年に一度、全国の法律事務員さんが一同に会し、2日間交流を深め

るイベントで全国各地で開催されます。運営は、開催地の法律事務員さんらが実行委員会を立ち上げ、ボランティアで行います。

みなさんご存知のとおり第41回全国交流会は横浜で開催され、早いものでまる4年が経ちました。今期の交流会は、昨年11月8日・9日に「法律事務員だよ 全員集合！～みんなが集まれば何かできる」をテーマとして行われました。開催地東京の法律事務員さんらの尽力で、15地区172名が集合し、おおいに盛りあがった2日間になりました。

今回の交流会、2日間のスケジュールをご紹介します。

(1日目)

【全体会】～1年間の法全連の活動報告、各地の報告、今後の方針提案

【特別企画】～「元・事務員 今・有資格者からみた法律事務員の仕事と役割について」

有資格者；平林弁護士・村井執行官 パネリスト；仁木教授・新居崎氏

【懇親会】～会場がパンパンになるくらいの参加者でした。各地の出し物は、特徴があって楽しかったし、色々な地域の方と知り合いになれました。3次会、4次会と、深夜まで盛り上がり続けた地域もあったとか…

(2日目)

【分散会】～3つのグループに分かれて、法律事務員の役割・職場環境・仲間づくり等

全般にわたる意見交換をしました

【分科会1】～日弁連能力認定制度、日弁連業務改革シンポジウム、関西・東海 JALAP

などの報告や意見交換を中心に行いました

【分科会2】～「新人さんいらっしやい」では、新人さんならではの疑問、悩みをともに考えました
(4地区11名の参加)

参加された方々からの感想

特別企画「元・事務員、今・有資格者に聞く - 事務員の役割について」

・先生方が裁判などで外出先から事務所へ戻って来たときにはほっとしたいという意見もあり、人間関係を円滑に保つ上で大いに参考になるお話でした。



・事務員であったからこそその意見はとても参考になりました。「もう少し優しくしてほしい」「きちんと把握してほしい」など…事務員はこうでいてほしいという意見が聞けるのはとても貴重なことでした。

・外では鎧を付けて戦っており、帰ったら鎧を脱いでほっとしたいという気持ち…と言われても、事務員は事務所で鎧を付けて戦っているのだからそんな容認できない等、翌日の各分散会ではこのお話に対して大いに意見がでたようです。それぞれの対場でこんなに考えが違うんだから、きちんとコミュニケーションとらなきゃ相手の気持ちなんてわからないし、自分の気持ちもわかってもらえないよなぁと感じました。

・執行官の方のお話の中で「今は執行官だけれど、最後は事務員で終わりたい」と仰っていたの

が事務員の仕事に対してとても誇りを持っていらっしゃるように感じ、とても印象的でしたし、自分自身もこの仕事に誇りを持って日々頑張りたいという気持ちになりました。

「法律事務職員能力認定制度」について

・存在としては知っていましたが需要など深く考えたことがありませんでした。ですが今回、事務員能力認定のお話も聞き研修会への参加も考えてみようと思いました。



・資格を取ってもあまり活かせていないといった現状や今後、この認定制度は法律事務職員にとって意義のあるものに出れるのかといった今後の課題についての議論は大いに考えさせられました。

「懇親会」等について

・何もかもがすごかったです（笑）各県で色々な出し物用意していて、今年から人気が出てくる妖怪ウォッチのダンスやコスプレをしているとこ、AKBの曲を替え歌しダンスなどなど。色々な出し物があり楽しかったです。もちろん神奈川も頑張りました！



初めて参加をし、貴重な話を聞くことが出来たこと
地方の事務員の方と交流ができたことはとてもいい
経験になり、また参加したいと思いました。



・東京の皆さんの趣向を凝らしたドリフの雷さんトークに始まり、各地の皆さんの余興に盛り上がり、またドリフの躍りもあり、とても楽しかったです。中でも東京の余興はAKB48のヘビーローテーションの替え歌と踊りだったのですが、この替え歌がとっても良くできていました。体力的には少しハードでしたが、明日からも頑張ろう！と素直に思えるとても充実した2日間になりました。参加させて頂き、ありがとうございました。



MOCでは事務職員の皆様からのご意見・ご質問・原稿の執筆・研修会のお手伝い等を随時募集しております。ホームページまたは下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。

MOC通信 2015年2月 Nb159

発行責任者 柳原 康雄 編集責任者 MOC役員会

連絡先 〒210-8544 川崎市川崎区砂子1-10-2 ソシオ砂子ビル7階

川崎合同法律事務所 事務局 丸山賢太郎

TEL 044(211)0121 FAX 044(211)0123